



スキだから

ア
ク
マ
で
君
が

R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

Indigo no nashi
2022.9.4



大人しくて地味な男子高校生

18歳 御影朔夜

朔夜!



今日やけに早いじゃん

おはよう 雄司

はよっす

今日の予習しようと思って



朔夜...!!

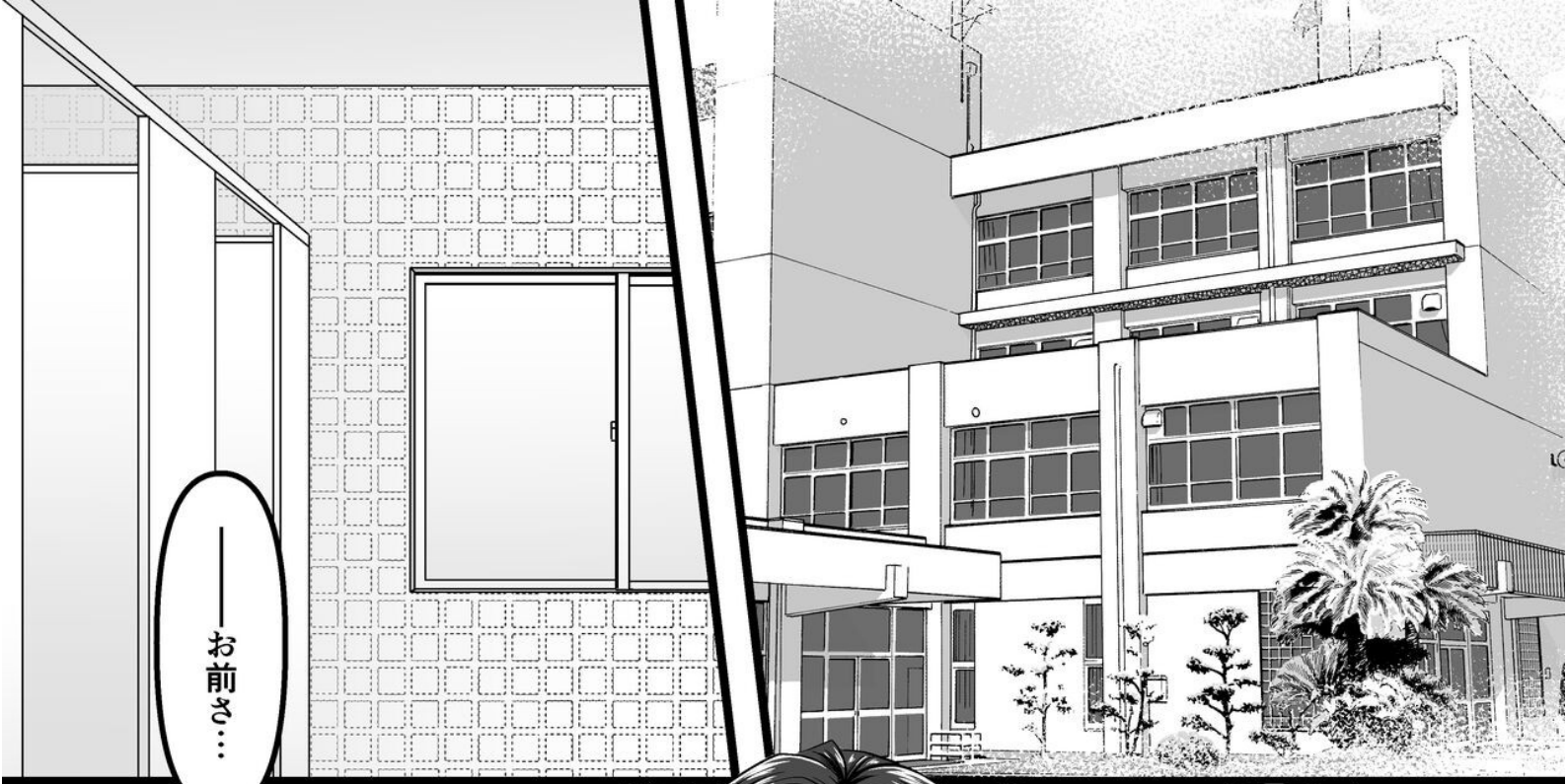
大きな秘密がある

そんな僕には

あ...っ







この見た目通り

僕は人間じゃない

吸血鬼

妖怪

悪魔

時代とか場所によって
呼び名は色々あるけど

淫魔

それが最もしつくりくる
名称だと思う

そして

そんな僕が欲するのは…

…っ

ごめんね雄司

カチャ

カチャ

少しだけ
我慢して



雄司の匂いが一番濃いところ

はあ...

ああ...くらくらする



はあ...



男の淫魔が求めるのは
女性の精気

はあ...

...

はあ...

はあ...



ヤバ...

久しぶりだから
ガツついちゃう

はあ...

でも僕が
欲するのは

雄司の精気



音…響いちやうのに

おらん

止められない…っ

雄司の精気

気持ちいい…っ
出て来る

気持ちいい…っ



もっ

ぶー

欲しい…!!



もっと欲しい

あ…っ…っ



うっ…!!

もっと濃いのが







でも

ト

それは
叶わない



ジュン
ジュン
ジュン

ジュン
ジュン



叶えちゃ

いけない

はあ...
はあ...
はあ...

— んん... ち...









僕は…怖い

雄司に危害を
及ぼすかも
しれない

それに…

お前にやられる程
弱っちくねーよ



僕の事…
怖くならないの

何年付き合ひ
あると思っただよ

今更怖くなんか
なる訳ねえだろ



だって僕は…っ

大丈夫だから

真面目に
言ってるんだ



腕相撲どころか
指相撲だって

一度も負けた事
ねえだろが



力になりてえんだ

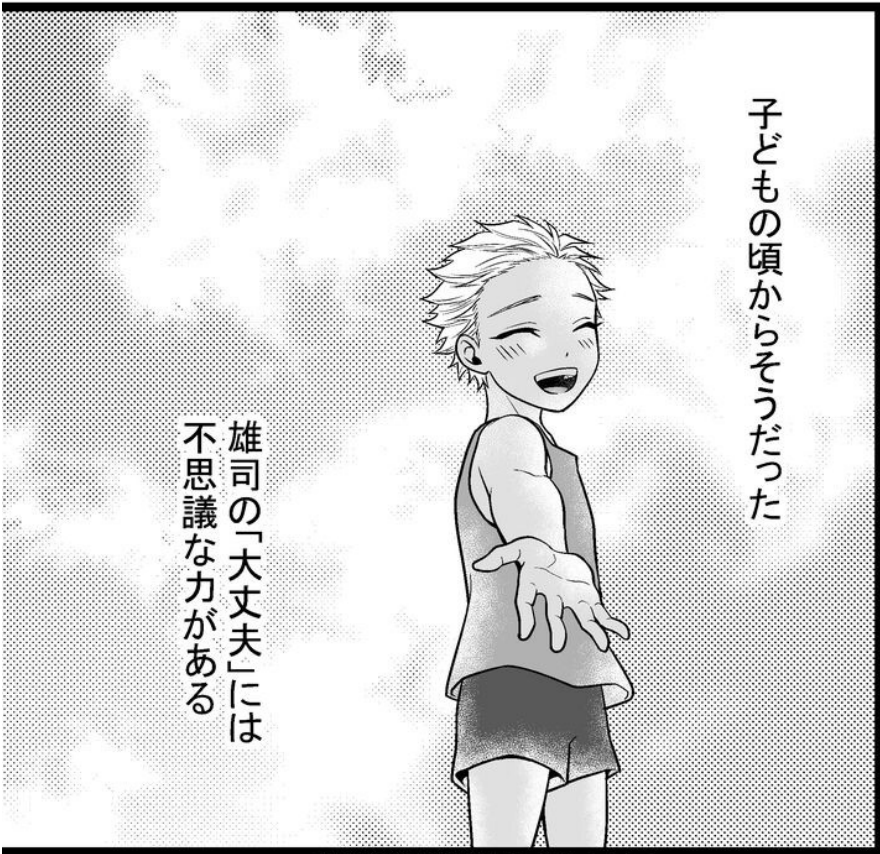
ならせてくれよ

な

大丈夫だ

朔夜

何の根拠もない「大丈夫」が



子どもの頃からそうだった

雄司の「大丈夫」には
不思議な力がある



ストンと胸に落ちてきた



雄司のだけでいい



他の誰の精気もいらぬ



僕の特別な人



そう言えたらどんなに…

遅かったな
大丈夫か？

う、うん…

お
朔夜



今日ウチ
親いねーんだ

だから…

雄司〜ツ！



なんかまだ
顔色悪いな

そ、そう…？



あの…さ…



おっ御影もいんじやんなあなあ今日カラオケ行こうぜ

2組の女子も来てくれるってよ!マジでアガるわ〜

いやあの僕は...

は?

えっ?

よっしゃ決定!



んじや俺は放課後に備えて髪セットしてくるから!

また後でなく!

スチャッ!!

.....



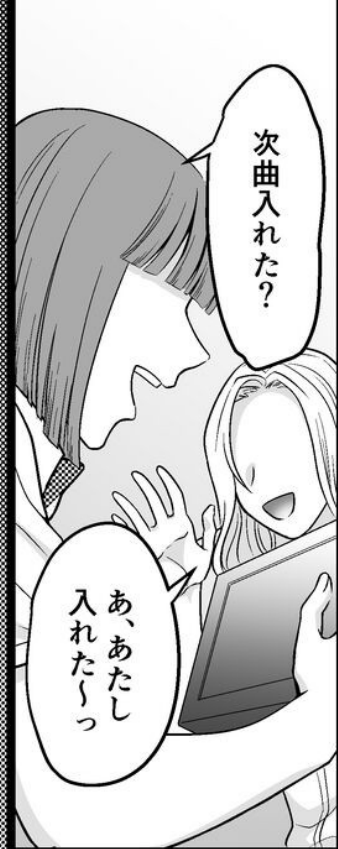
俺の方で断っとくか?

：たまには顔出すよ

いえ~~~~っ!!



.....



次曲入れた？

あ、あたし
入れたっ



笹山振り
完コピなの
ウケんだけどw

流石ノリだけで
生きる男

ウエーイ
ありがとっ

褒めて
ないからw



ずううん

.....
っ

ヤバイ...



ずううん...

何で男女交互に
座るの...!?

思ってた以上にキツイかも...

てか



んー
大丈夫大丈夫

びっぴりめ...



御影くん
曲入れた?
一緒に何か歌う?

あっあの...
だ、だい、大丈夫
僕歌うより
聞く方が好きだし...っ



やっぱり女性の精气...苦手だ...

この甘ったるい匂いを嗅いでると気分が悪くなってしまう

少しでも慣れなきやあって思うんだけど

年齢が上がるほどに体が受け付けなくなっていく——

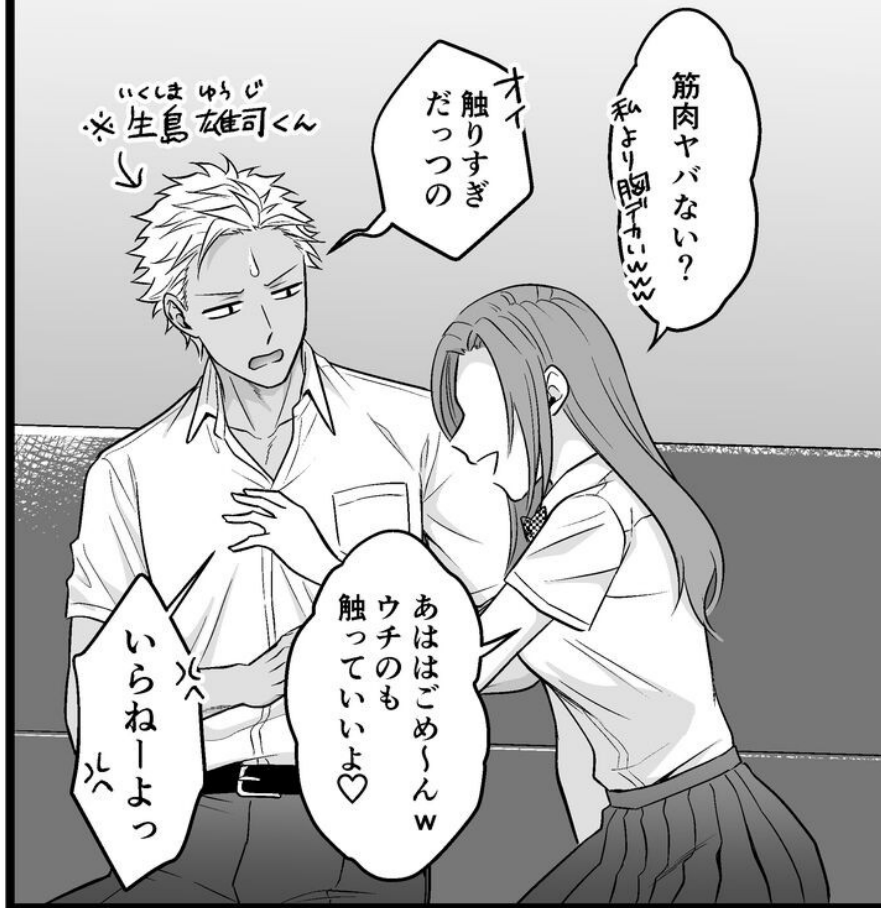
キャハハハッ
キキ
生島すごっ!



どういつのにも…慣れなくちゃ

いつかは雄司だって…

…っ



☆は ゆうじ 雄司くん
☆生島

オイ
触りすぎ
だっつ

筋肉ヤバない？
私より胸が大きいわ

あははごめ〜んw
ウチのも
触っていいよ♡

いらねーよっ
ハハ



じゃあ俺も…

雄司



ごめん、僕…
用事思い出したから
帰るね

ほんとゴメン
お金ここ置くな

おう…
んじゃまたな

えーっマジ？



雄司まで帰っちゃ
ダメでしょ

せっかくなんだから
楽しんで

じゃあ
また明日ね

ニクッ





さっき学校で
言いかけたままに
なっちまったけど

今夜ウチに
泊まりに
来いよ



でも
近所だから
泊まる必要
なくない？

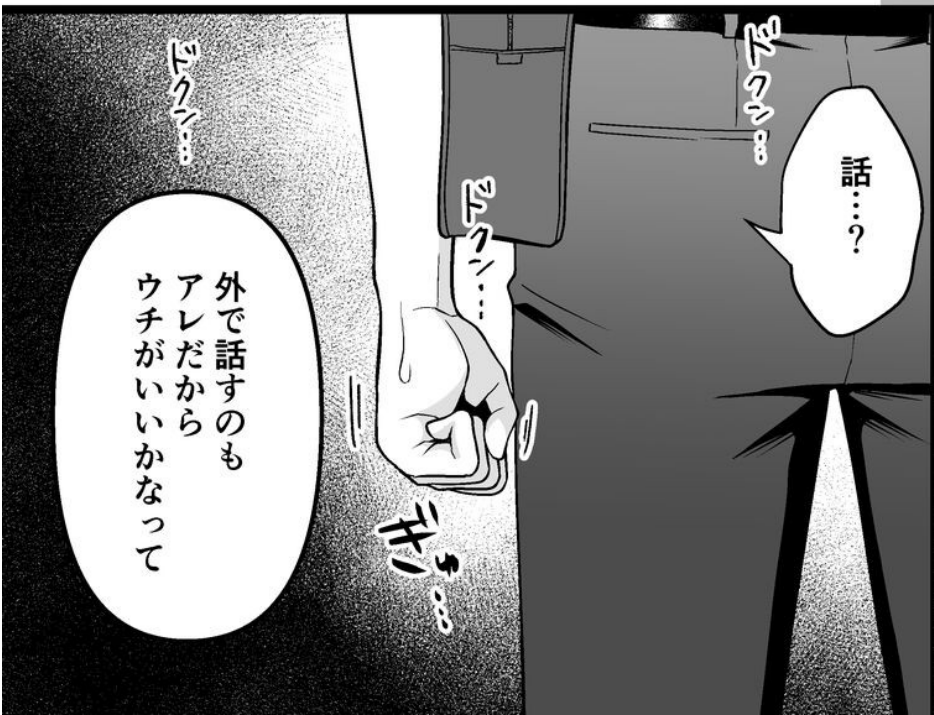
色々
話あってさ...



今日ウチ
親いねーんだ...

そういえば...

あ...



話...?

外で話すのも
アレだから
ウチがいいかなって



女の子と付き合いたいから

僕に精気はあげられないって…



例えば雄司が

嫌な予感がする

Landkar

ドクン



ど…どんな話…？



その…精気の為に俺に…

お前にとって必要だから協力してえんだけど

そういうの…なんかちよっと…嫌っつか…



分かってる

あ…そ、そう…だよ

ごめん

は？

悪い事してるって事も

普通に考えてあんな事されるの嫌だよ

いやそういう意味じゃ…

雄司は本意じゃないって事も



朝夜!!



咽かえる程の精気

みんな正気を失ってる

淫魔の誘惑する力が制御できない!!!



僕が惹きつけてるのか...!?

次々押し寄せてきて

苦しい!!!

てめえらどけ!

う...っ



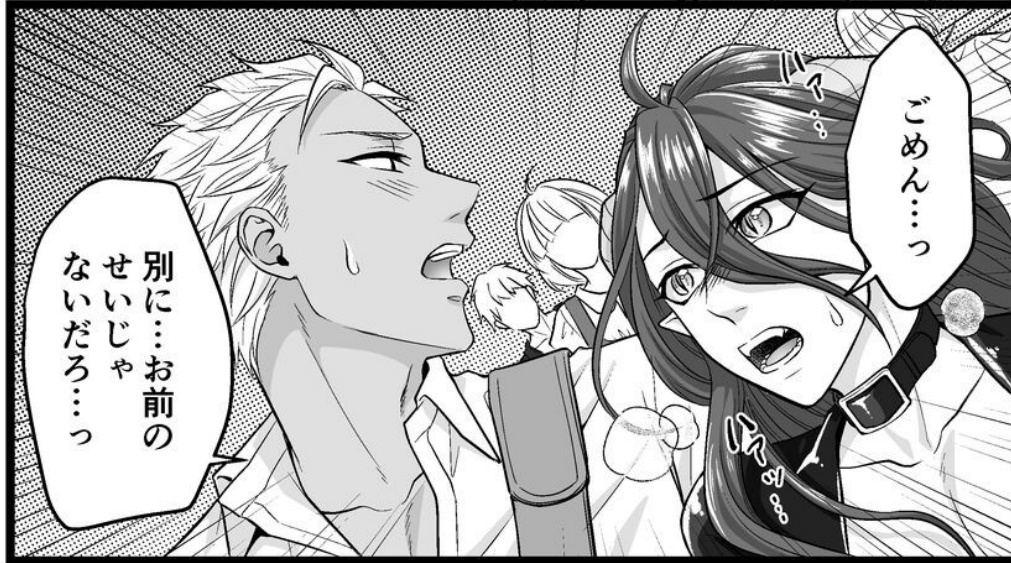
コイツが
触っていいのは

俺だけ
なんだよ!

雄…司…?

逃げるぞ

走れ



別に…お前の
せいじゃ
ないだろ…っ

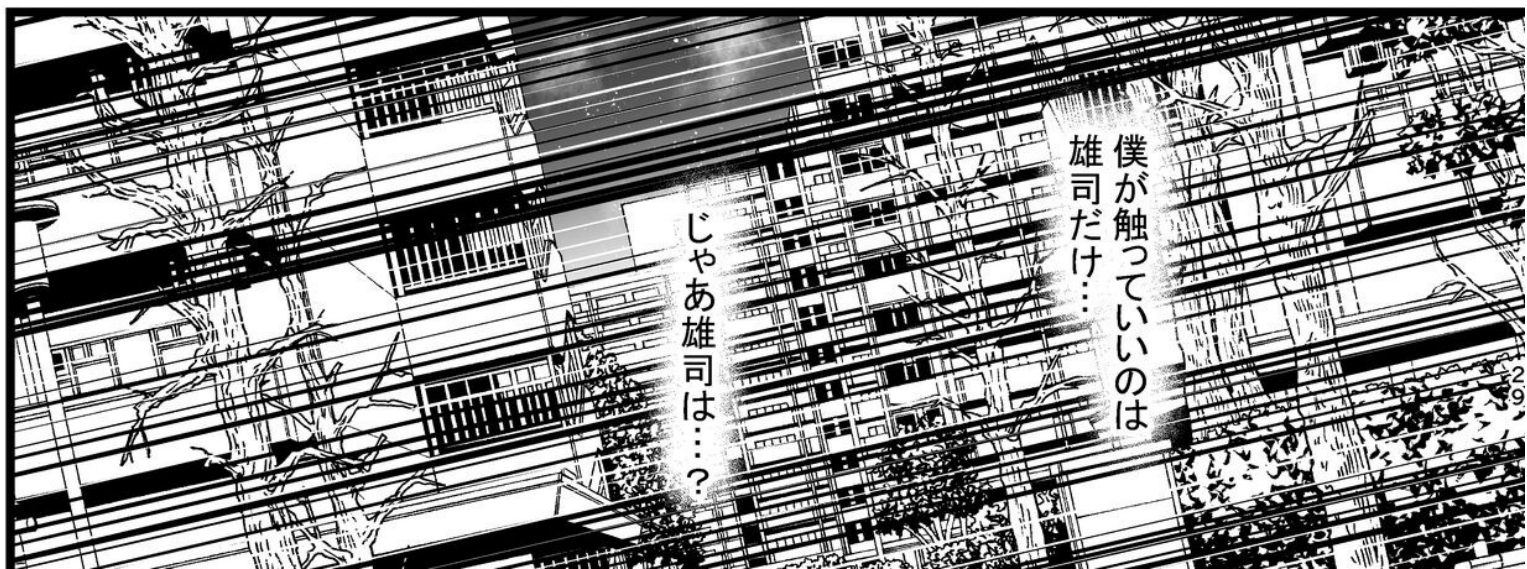
ごめん…っ



鬱陶しいな!

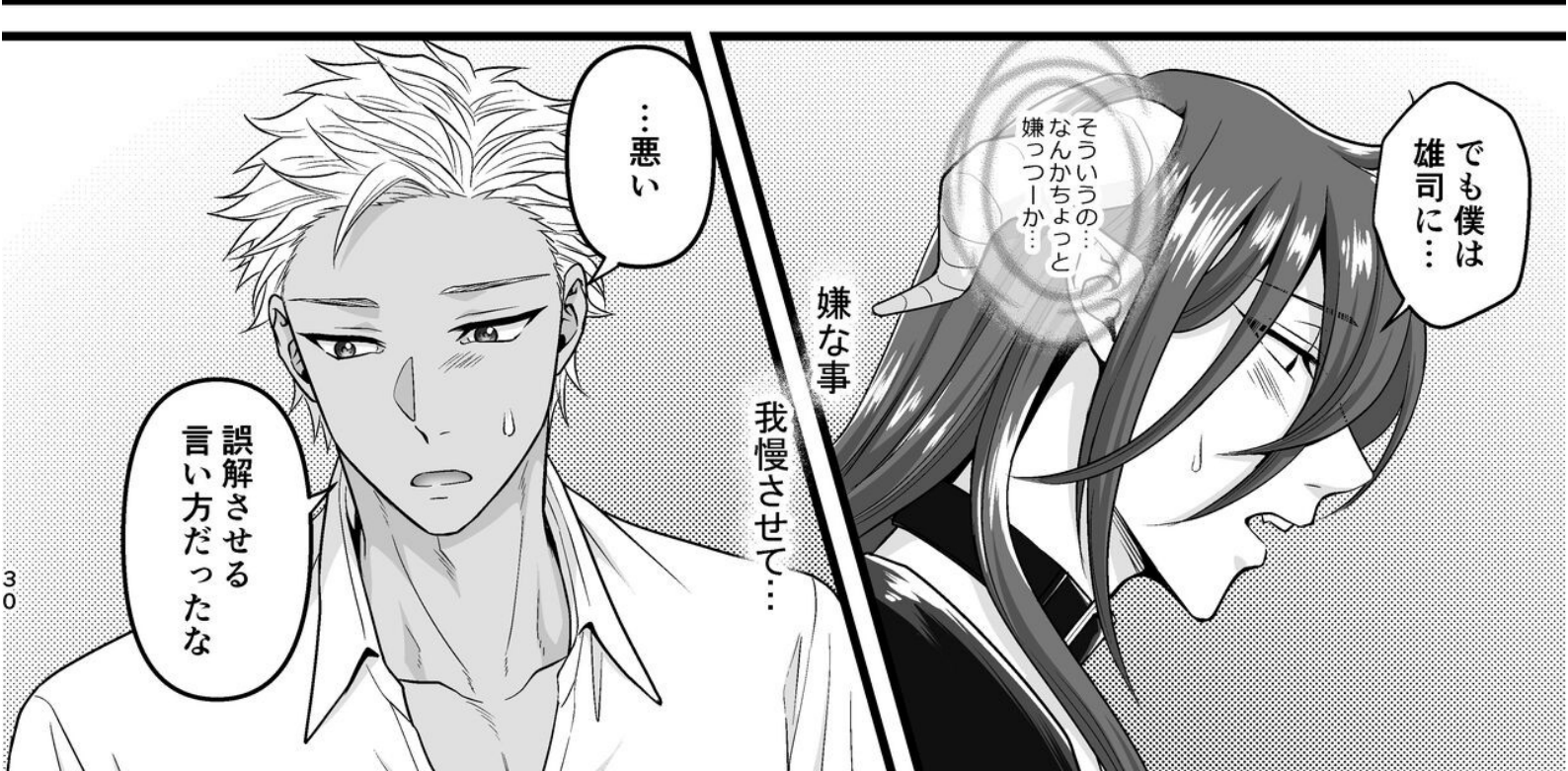
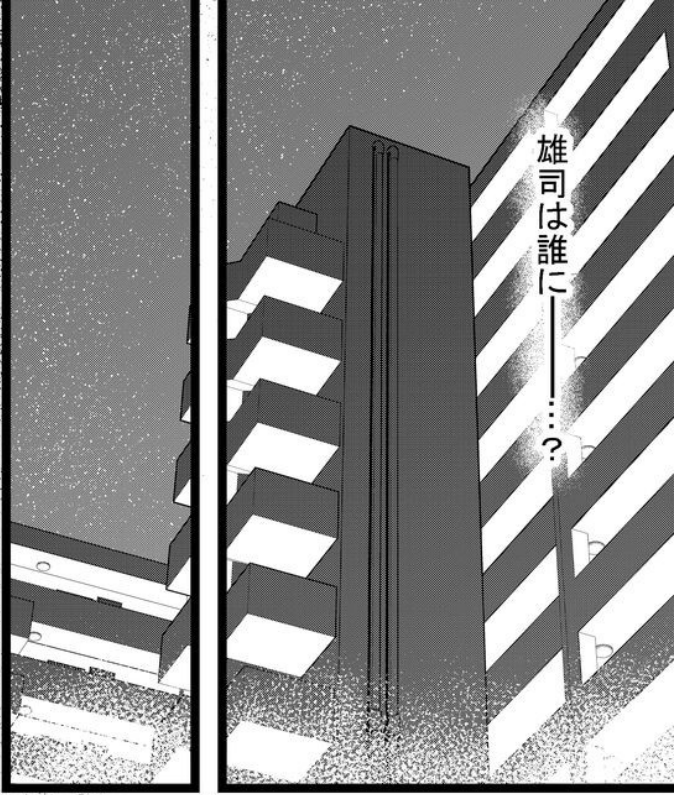
だああっ

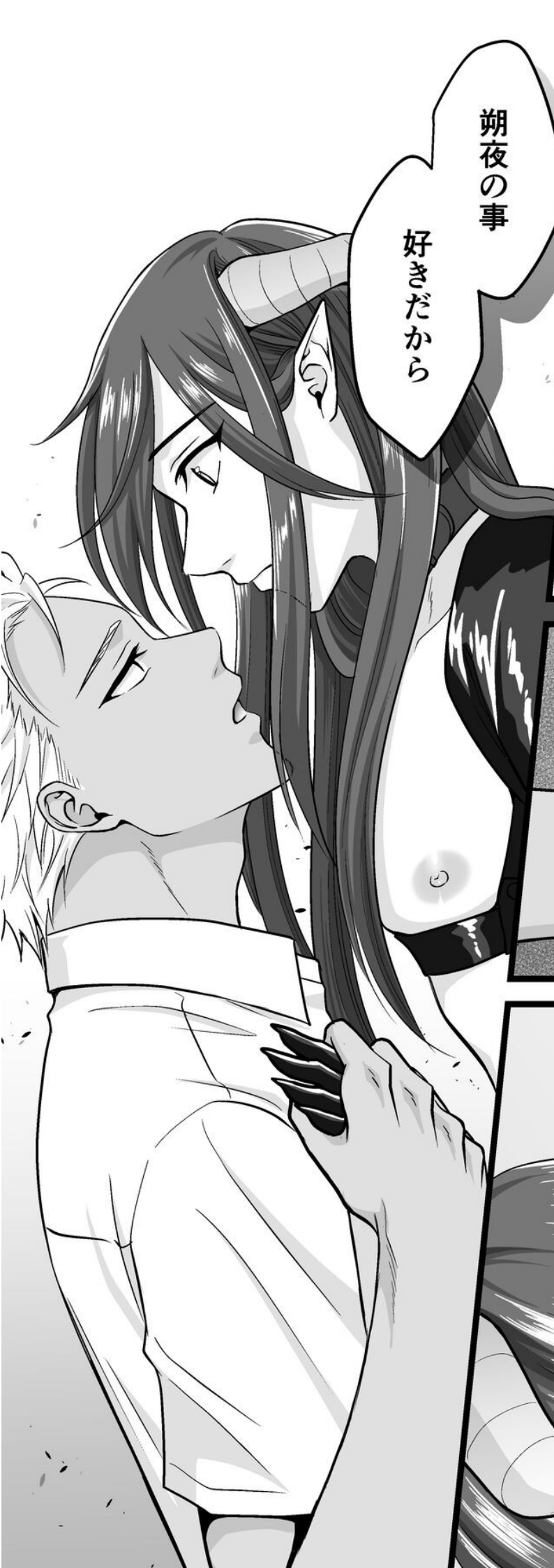
パタパタ
パタパタ
パタッ



僕が触っていいのは
雄司だけ…

じゃあ雄司は…?





朔夜の事

好きだから

お前に触られるのが嫌とかじゃなくて

気持ちが見えないまますんのが

嫌だった

お前にとっては食事みたいなもので特別な感情がなくても

俺は…

雄司

今…何て…

だから俺も

ガイ

朔夜に
触りたい

お前が
欲しいよ

僕を好き…?

本当に…?



だって僕は
人間じゃない

僕が食べるのは
人間の精気

つまり

命

このまま
雄司の側に
いたら

もっと先に
進んだら

僕は雄司の
命を

食いつくして
しまうかも
しれない……!

大丈夫だよ



心配いらねえよ

お前にやられる程
弱くねえって
言っただろ



雄司…

トクン…

朔夜は
どうなんだよ

トクマ…



それに

お前になら
命をやってもいい



教えて

お前の気持ち

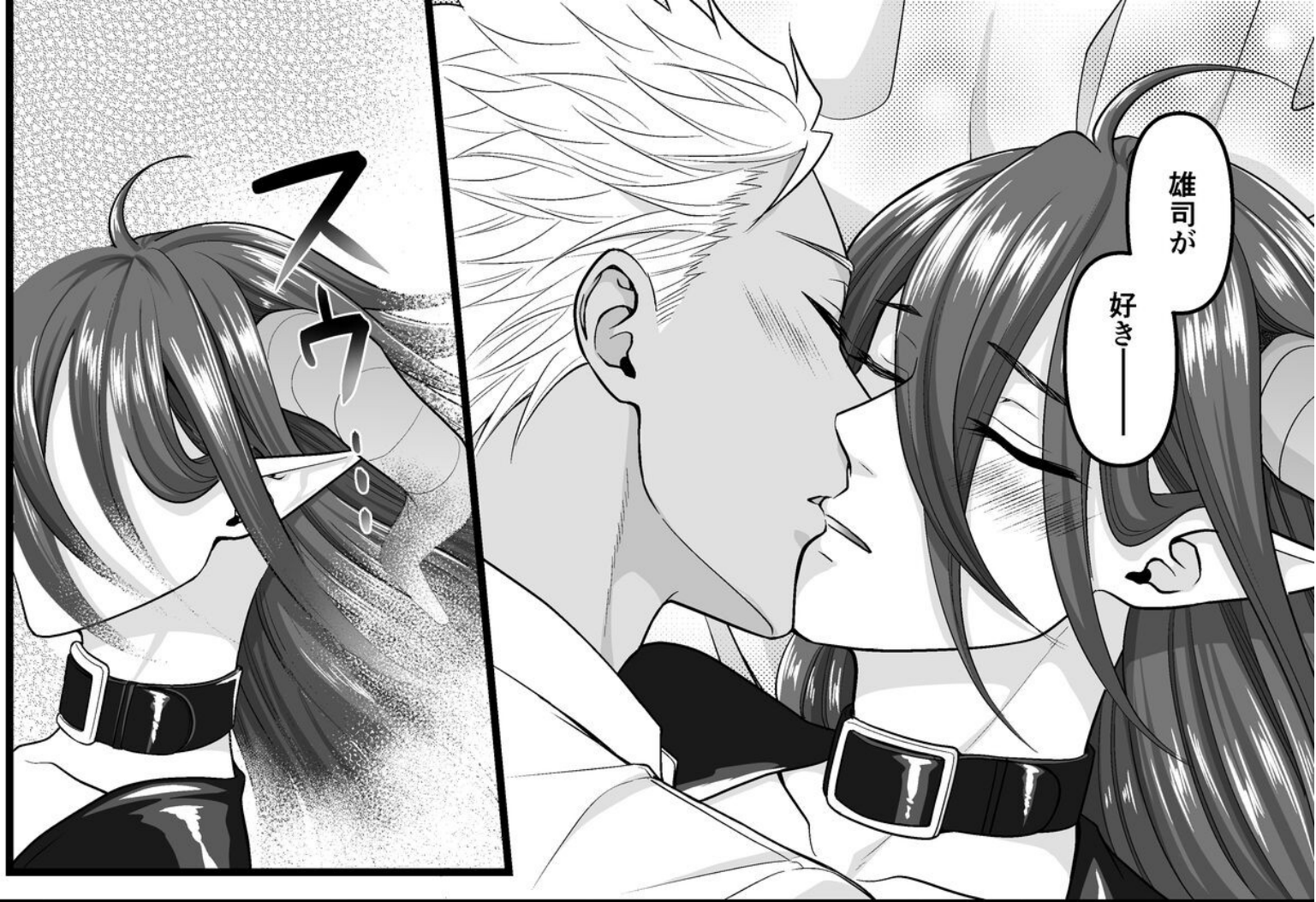
僕は…

僕も

トクン…

トクン…

トクマ…





悪い悪い

俺的には
すげえ好き

バカ!

もおおっ!
何で今
そういう事
言うんだよ!

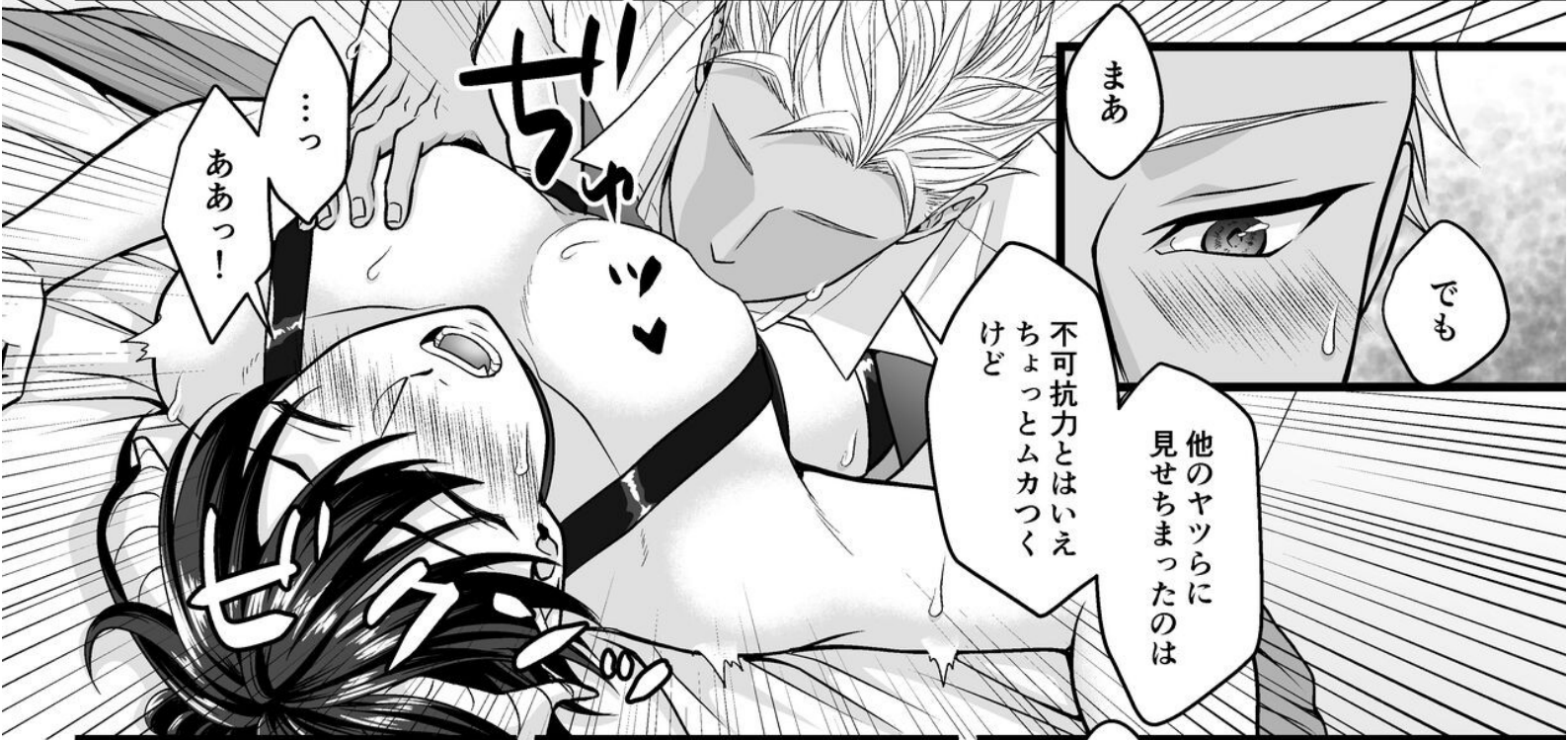
好きで
こんな格好
してるんじゃ
ないんだからね!



そのカッコ
ヤバすぎるな
ほんとに隠せてはい

えっ

わあっ
ほんだっ!!



まあ

でも

不可抗力とはいえ
ちよっとムカつく
けど

他のヤツらに
見せちまったのは



雄司が僕に触ってる

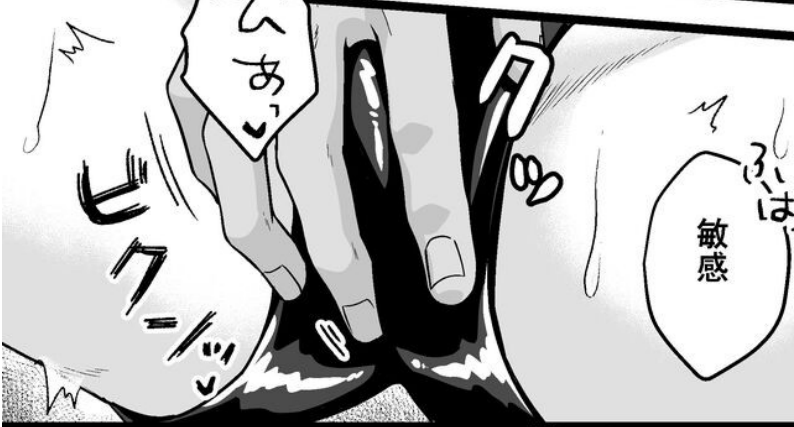
嬉しい...



こっから先は

俺だけのもん
だからな

ひあっ...!





…何だよ
ジッと見て

「何だよ」じゃないよ
やりかけたまま
放置しないでよ!

脱げって言ったの
お前なんだけど?

いいから
早く…!!



なんか僕
遊ばれてる?

カチャッ
カチャッ



んじゃ
お前脱がして

ええっ

ちよっと…っ



バレたか

もうっ!



来て
雄司



ズンズン

まだ少し怖い

うん

ズンズン



ダメだ
我慢出来ねえ

挿れるぞ



僕も雄司が欲しい

でも

あ

あああああ!!





ボッ

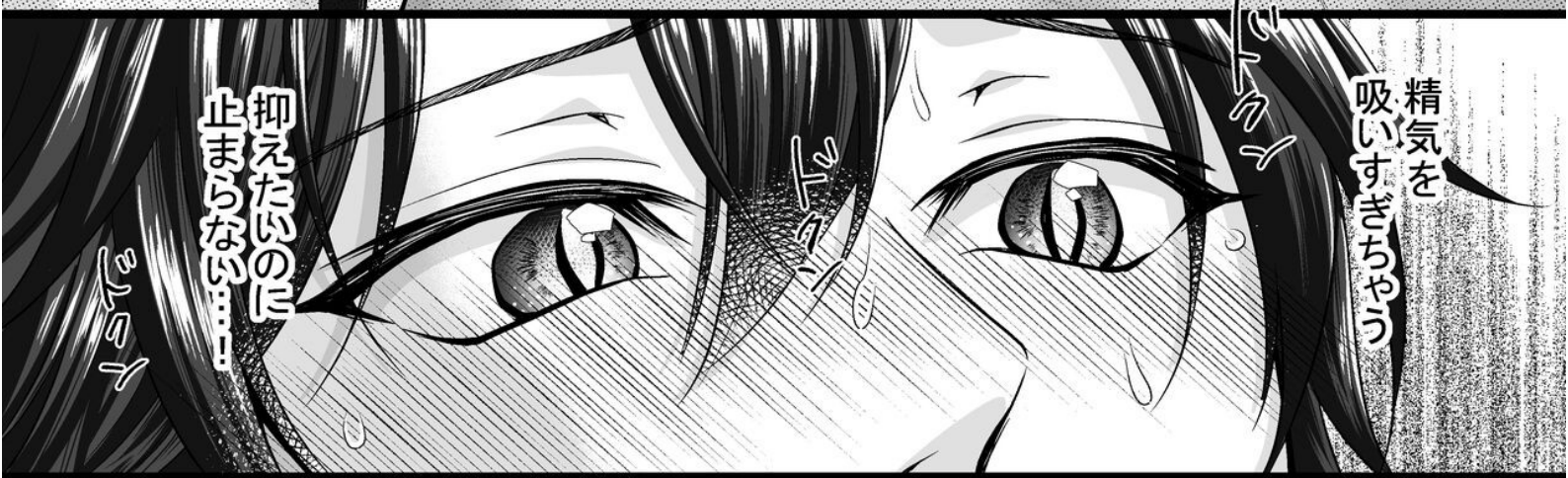


くっ…

ダメだ
これ以上
したら

やっぱりやめよう
雄司…!?

!!



抑えたいのに
止まらない!!!

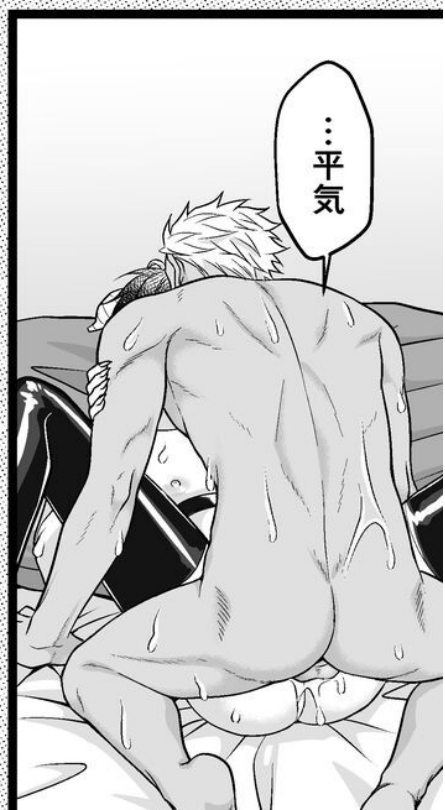
精気を
吸いすぎちゃう



心配
すんなよ

ちょっと
イキそうに
なっただけ
だから

あー
焦った



…平気



僕の命を雄司にあげる

あーっ

あーっ

ズッ



雄司を信じる

僕が雄司の命を奪うなら

ドクッ

ドクッ



側について

ドクッ

あーっ

いつまでもずっと……



過去も未来も

何もかも全部雄司のもの

朔夜……
俺……もう
ヤバイ……

ぬちゃっ

ぬちゃっ



ん……僕も……

だから

ハッッ……



してねーよ

具合悪くなったりしてない？

おー

——本当に大丈夫…？



いや別に
されなかった
訳じゃねえよ

ああ…
あん時か

え…？



…そう言えば

どうしてあの時
雄司は惑わされ
なかったの？



ホ

え…っ
ええっ!!

——で？
朔夜は？

淫魔になってようが
人間のままだろうが
お前にはいつも
惑わされっぱなし
だから
特に変化
無かっただけじゃね



あくまで雄司が

好きだから

俺とすんのは
精気の為だけか…？

そんな訳
ない…

僕だって

…に決まってる
でしょ！

あくまで君がスキだから

発行日 2022.9.4

発行者 高梨藍

Twitter @takanashiai_s

無断転載・複製・複写・Web上への掲載
(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)は禁止です。

